



プラチナ未来スクールアクティビティレポート

このレポートは、プログラム終了ごとに、各教室の様子を保護者の皆様にお届けするものです。

暑い日が続きますね。いかがお過ごしでしょうか。

集中豪雨やイレギュラーな台風の進路。地球温暖化による気候変動の影響が顕著にあらわれています。

7月の気象状況に関して、30年に1度以下の頻度で起こる現象という観点でいけば異常気象であった…と気象庁が発表しましたが、8月もなお猛暑は留まることを知りません。まさに異常が日常化しています。

みなさんは、ここ数年、目にするようになった「レジリエンス(resilience)」という言葉を知っていますか?

「復元力、回復力、弾力、反発力」などと訳されますが、東日本大震災や先日の西日本豪雨などの自然災害(やこれに伴う複合的な災害)、ストレス社会における「心の持ちよう」など、さまざまなシーンにおける必要な力として使われています。

プラチナ未来スクール ロボット教室で養えるチカラのひとつに、この「レジリエンス」があると考えています。「さっきまでうまく動いていたのに、なんで本番でうまく動かないんだろう…」というときはこの「レジリエンス」を思い出して、粘り強くその原因を追究してください。探究心に満ちたみなさんにお会いするのを楽しみにしています。



プラチナ未来スクール校長 小宮山 宏 (プラチナ構想ネットワーク 会長)

●教室だより 【長崎大学教室】

今年度より新入生を火曜日クラスに迎えました。子どもたちの吸収力は素晴らしいもので、あっという間にロボットを動かすことにも慣れた様子です。引き続き水曜日クラスに通う2年目の継続生たちのテーマは「フォークリフト」。生徒同士がチューニングで得た情報を共有する場面が多く見られ、正確に荷物を運ぶ競技会の結果は大変良好でした!

【みなとみらい教室】

新入生と継続生の混合クラスを実施しています。継続生のテーマは「ロボライター」でした。新入生は「スゴろくロボット」を制作しながらも、「ロボライター」が気になる様子。最終日には盛況な競技会とロボライターで描いた作品の堂々とした発表が行われ、お互い良い刺激になったようです!

【柏教室】

5月からスタートした柏教室は、コンパクトな教室のためか生徒同士の交流が活発で、とてもアットホームな雰囲気です。今期のテーマ「スゴろくロボット」の制作では、初めてのことに楽しみながら取り組み、難しい課題にはチームの枠を超えて協働することができました。克服した時の喜ぶ笑顔は、どの子もとても素敵でした!



9月より【横浜国立大学教室】が開講します!

三菱総研で体験教室実施!

さる、7/25(水)三菱総合研究所のMRIファミリー デイで、未就学児から小学6年生まで、計25名の参 加で体験教室を開催しました。小学生は、プログラミ ングやロボットの操作体験をする「ロボット体験セッショ ンし、社会課題解決型ロボットのアイデアを練る「プラ チナ・ロボット開発ワークショップ 1の2つのセッションをこ なし、未就学児は、人に役立つロボットを描いてレゴ で表現する「レゴでロボット作り」を楽しみました。三菱 総研のサポート社員のみなさまのご協力もあり和気あ いあいの中にも、学び多いひとときを過ごしました!









●講師だより

二見昌明 先生

(三菱重工OB/みなとみらい教室)

ロボット教室では、紳士淑女の大学生の皆 さんが子どもたちをうまくリードしてくれます。子ど もたちは、それに応えて驚くほどの理解力とス ピードでプログラムに取り組んでいます。シニア の私は、そのような皆さんに刺激されながら、う まく動かない時などに、ゆっくりと確実に取組む ことをリードするよう心掛けています。



床並将 先生

(横浜国立大学大学生/みなとみらい教室)

各授業ごとに進む授業内容に対し、子どもたちを 中心に、シニア・学生講師が一致団結して取り組 むことが出来る教室を目指しています。子どもたちが 来週の内容を早く知りたがる姿を見るのが、講師・ 同やりがいを感じる場面であり、そのような場面を増 やせるよう、各授業の指導を向上させています。



武藤達雄 先生

(三菱化学OB/柏教室)

先日、ロボットに興味のある子どもたちを、小 山高専ロボットクラブの見学会に連れて行きま した。食事も忘れて学生の発表に聞き入ってい る子どもたちの姿に、改めて、ロボットには惹きつ けるものがあると再認識しました。

最初はよくわからないままロボット制作をしてい るかもしれませんが、うまく動かない原因の追究 を繰り返すと、子どもたちはドンドン成長します。 日々、彼らに無限の可能性を感じています。



塩谷勇貴 先生

(長崎大学大学生/長崎大学教室) プレ開講当初からロボット教室に関わり、回を 重ねるごとに子どもたちの成長を感じています。 昨年から継続している牛徒は、トライ&エラーに 取り組む姿勢が見られました。とても重要な力 が育まれています。新入牛の子どもたちも個件 が輝いています。競技会では、みなさんの一生 懸命に取り組んでいた様子が印象的でした。

ロボット教室での経験は、大学でロボットを学 んでいる者としても得るものが多いです。

☑主催 プラチナ構想ネットワーク

☑後援法人会員 三菱重工業株式会社 ☑主催協力 長崎大学 地方創生推進本部 ☑後援自治体会員 長崎市/横浜市/柏市

☑協力

長崎大学 ロボットサークル/ 横浜国立大学 校友会·Robo+ism / 三菱みなとみらい技術館/ネクスファ

アクティビティレポートいかがでしたでしょうか。

プラチナ未来スクールに関する御意見・御質問は、下記事務局までお寄せください。

◆ロボット教室のお問合せ先 プラチナ未来スクール事務局(ネクスファ内)

メール:p-robo@next-ph.jp

電話04-7105-3419 ※平日13時~19時

詳しくはホームページをご覧ください。 Facebookページもございます。

http://platinum-miraischool.jp/

